

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【公表番号】特表2020-500749(P2020-500749A)
 【公表日】令和2年1月16日(2020.1.16)
 【年通号数】公開・登録公報2020-002
 【出願番号】特願2019-530706(P2019-530706)
 【国際特許分類】

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

B 3 2 B 5/22 (2006.01)

C 0 9 J 201/00 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/00 M

B 3 2 B 5/22

C 0 9 J 201/00

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月2日(2020.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のインフレーションポリマーフィルム層を含むポリマー多層フィルムであって、前記複数のインフレーションポリマーフィルム層における少なくとも1つの層は、感圧接着剤を含むとともにストランドのランダムなネットワーク及び連結領域を示し、前記ストランドのランダムなネットワークは、第1の光学濃度を有し、前記連結領域は、第2の光学濃度を有し、前記第1の光学濃度は、前記第2の光学濃度よりも大きい、ポリマー多層フィルム。

【請求項2】

前記複数のインフレーションポリマーフィルム層における少なくとも1つの層が、少なくとも20%の開放気孔率を有する、請求項1に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項3】

前記複数のインフレーションポリマーフィルム層における少なくとも1つの層が、残りのポリマー多層フィルムから分離可能である、請求項1又は2に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項4】

連続層を更に含み、前記連続層は、前記連続層の第1の主表面から前記連続層の第2の主表面に延びる開口部を含まない、請求項1～3のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項5】

前記連続層が感圧接着剤を含まない、請求項4に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項6】

前記連続層が第1の感圧接着剤を含み、前記複数のインフレーションポリマーフィルム層における少なくとも1つの層が、前記感圧接着剤とは異なる第2の感圧接着剤を含む、請求項4に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項7】

前記連続層が、スキン層である、請求項6に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 8】

前記複数のインフレーションポリマーフィルム層における少なくとも1つの層が、前記ポリマー多層フィルムの前記第1の主表面又は前記第2の主表面のうちの少なくとも1つを含む、請求項1～7のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 9】

縦方向及び横方向を有し、前記ポリマー多層フィルムは、前記横方向において弾性を有する、請求項1～8のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 10】

前記ポリマー多層フィルムの前記第1の主表面又は前記第2の主表面のいずれかに取り付けられた主表面を有するライナーを更に含む、請求項1～9のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 11】

前記ライナーが、ストランドのランダムなネットワーク及び連結領域を示す主表面を有する、請求項10に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 12】

請求項1～11のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルムを含む、グラフィックフィルム物品であって、前記グラフィックフィルム物品は、可視範囲波長又は近赤外範囲波長を有する少なくともいくつかの光を吸収し、前記可視範囲における少なくともいくつかの光を反射し、前記グラフィックフィルム物品から反射された光が、パターン、画像、及び、視覚的なインダイシアから選択されるグラフィックコンテンツを含む、グラフィックフィルム物品。

【請求項 13】

請求項1～12のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルムを含む、テープ。